

## 予算決算委員会総務政策分科会会議録

### 招 集

令和3年7月1日（木） 議場

### 出席委員（9名）

（分科会長）奥 岩 浩 基 （副分科会長）岡 村 英 治  
安 達 卓 是 稲 田 清 今 城 雅 子 岩 崎 康 朗  
岡 田 啓 介 尾 沢 三 夫 西 川 章 三

### 欠席委員（0名）

### 説明のため出席した者

伊澤副市長

【総務部】辻部長 佐小田防災安全監

[秘書広報課] 角課長 小林シティプロモーション推進室長

[総務管財課] 松本課長

[防災安全課] 大野原課長 田中課長補佐兼危機管理室長

[調 査 課] 足立課長 宇山課長補佐兼行財政調査担当課長補佐  
泉原担当課長補佐

[職 員 課] 矢野課長

[財 政 課] 長谷川次長兼課長 大塚課長補佐兼総括主計員 小梅川主計員

[契約検査課] 福田課長

【総合政策部】八幡部長 河田人権政策監兼人権政策課長

[総合政策課] 川本課長 伊藤課長補佐兼まちづくり戦略室長  
宇津宮課長補佐兼広域行政推進室長

[都市創造課] 相野課長

[交通政策課] 石上課長 山内主任

[情報政策課] 堀口次長兼課長 福留担当課長補佐

[地域振興課] 毛利課長 山内課長補佐兼自治振興担当課長補佐 石谷国際交流室長

[男女共同参画推進課] 永江課長

[人権政策課] 松本人権啓発担当課長補佐

【淀江振興本部・淀江支所】橋井本部長兼支所長

[淀江振興課] 山浦課長 山川課長補佐兼振興担当課長補佐

[地域生活課] 小乾課長

### 出席した事務局職員

松下局長 土井次長 佐藤議事調査担当係長

### 傍 聴 者

石橋議員 遠藤議員 門脇議員 田村議員 土光議員 戸田議員 前原議員

又野議員 三嶋議員 森谷議員 矢田貝議員

報道関係者2人 一般3人

## 審査事件

議案第71号 令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第4回）のうち当分科会所管部分

~~~~~

### 午前10時49分 開会

**○奥岩分科会長** 予算決算委員会総務政策分科会を開会いたします。

本日は、6月29日の本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案1件について審査いたします。

初めに、議案第71号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第4回）のうち、総務部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

長谷川総務部次長。

**○長谷川総務部次長兼財政課長** そういたしますと、議案第71号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第4回）のうち、総務部所管部分につきまして説明をさせていただきます。説明につきましては、事前にお配りさせていただいております歳出予算の事業の概要を使わせていただきます。

歳出予算の事業の概要の1ページをお開きください。1ページの上の段でございます。自主防災組織育成事業といたしまして90万円を計上しております。これは、自主防災組織の育成支援を行い、地域防災力の向上を図るため、自治総合センターの助成金を活用いたしまして、自主防災組織の活動に対しまして補助を行うものでございます。今回の対象は、三柳団地2区防災会でございます、防災倉庫、発電機、AEDなどの整備を支援することとしております。

続きまして、同じページの下の段でございます。本庁舎等設備等整備事業といたしまして、1,339万2,000円を計上しております。これは、本庁舎などの設備の機能保全に必要な改修につきまして、予算を補正して対応するものでございまして、内容といたしましては2件でございます。まず一つは、本庁舎のエアコン設置のための実施設計業務委託料、それと福祉保健総合センターの電気設備の改修工事を行うものでございます。

続きまして、2ページをお願いいたします。2ページの上の段でございます。マンホールトイレ整備事業といたしまして474万9,000円を計上いたしております。これは、災害発生時におきまして、迅速でより衛生的なトイレ環境を確保するためのマンホールトイレ設置に必要な備品を整備するものでございます。設置する避難所といたしましては、住吉小学校、東山中学校、明道小学校、啓成小学校の4か所を予定しております。

同じく下の段でございます。旧米子公共職業安定所改修事業といたしまして3,430万円を計上いたしております。これは庁舎再編ビジョンに基づき、旧米子公共職業安定所の建物を旧庁舎新館の代替施設といたしまして活用するものでございまして、建築、電気設備、機械設備の全面的な改修を行うものでございます。

次に、3ページをお願いいたします。3ページ上の段でございます。ふれあいの里レイアウト改修事業といたしまして2,525万円を計上しております。これは本市の子どもに係る福祉保健施策と教育施策を一体的かつ総合的に推進するため、組織機構改正を実施することを予定しております、こども総本部設置を予定しております、これらの所管する施策を効率的に推進するため、ふれあいの里の1階全体と2階の一部につきまして、レイアウト改修を行うものでございます。なお、このふれあいの里と旧米子公共職業安定所の改修に係るレイアウトなどにつきましては、別途配付させていただいておりますこの後の委員会報告資料を御参照いただければと思います。

続きまして、同じく3ページの下段でございます。あなたに届く市政情報発信事業といたしまして455万2,000円を計上しております。これは市政情報の発信について、市民にとって一層分かりやすいものとするため、ケーブルテレビのインフォーマーシャル枠、それと地元紙紙面広告の掲載や広告折り込みの実施といった媒体を積極的に活用いたしまして、情報発信を拡充しようとするものでございます。

続きまして、ページが飛びまして、25ページをお願いいたします、25ページの下段でございます。少年消防クラブ防災教育事業といたしまして60万円を計上しております。これは、少年消防クラブが防災訓練などの活動を行うために必要な備品につきまして、自治総合センターの助成金を活用して整備するものでございます。このたびは、ワンタッチ水槽、ポータブル蓄電池を購入することとしております。説明は以上です。

**○奥岩分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの意見を求めます。

岡田委員。

**○岡田委員** 1ページの本庁舎等設備等の整備事業ですね、事業の概要を読ませていただきますと、近年本庁舎を建設した当初には想定していなかった外気温となっていることから、来庁者の安全性と快適性及び職員の良い執務環境を確保するため、猛暑対策としてエアコン設置のための実施設計を行うということでございますけれども、当然総務のほうで出されている予算なんですけど、最終的に、例えば、私一般質問でもさせていただいたんですけども、小中学校の特別教室の中にはエアコンがないところがある、けれども、この本庁舎に関してはやりますよというのは、最終的に当然市長、副市長の査定があったんだろうと思うんですけど、そういったところの整合性としてはいかがですか。副市長あたりの答弁になるとは思いますけど。

**○奥岩分科会長** 伊澤副市長。

**○伊澤副市長** 特別教室の問題は、先般も御質問いただきましたし、その必要性というのとは否定するわけではないわけなんですけど、普通教室をつけたばかりだということや、それから教育長のほうからも御答弁ありましたけども、教育施策全体の中での優先度を考えて、今後の課題として整備、整備はしないというわけじゃなくて、やっぴいこうという考え方だというふう聞いております。本庁舎のほうは、今御紹介いただきました資料に記載しているとおりでありまして、最近、非常に猛暑が続いているということと、もう一つ、これも御案内のとおりであります、このコロナ禍で窓の開放をある程度しなければならな

いということで、非常にもともと冷房能力が、想定温度がそこまで高くない、それに加えて老朽化している。そして、窓の換気のために一定程度開放しなければならないという環境の中で、機械の限界を超えているといいましょうか、議員の皆様方もお感じでしょうけど、暑い日には非常に庁舎全体が暑くて、この議場も実は暑くて少し御不快な思いをしておられる方もいらっしゃるんじゃないかなというふうに思っております。来庁される市民の皆様、そして当然そこで働く職員ということもございます。重ねて、小学校の特別教室について整備を否定しているわけじゃなくて、当然それはやっていくんですけど、全ての普通教室と一部の特別教室には既につけていますので、そこを有効に使っていただくというような工夫も含めて、学校現場には取組を求めながら優先順位をつけて整備をしていくという考え方であります。以上です。

**○奥岩分科会長** 岡田委員。

**○岡田委員** 少し意地の悪い質問のようで大変申し訳ないんですけども、今副市長がおっしゃったエアコンの、いわゆる性能も悪いとかいう話をされたんですけど、現に私が言ったのは、エアコンがないところの話を小中学校の特別教室に関しては言ってる、性能がいい悪いじゃなくて、ない環境の中で。さっきずっとおっしゃっていた職場環境としてはかなり厳しい状況になってる、エアコンの精度も悪いので。私が言ってるのは、ないところがあるということで、予算を決めていく場合に、当然ですけど、この事業が必要だということと、最終的には市長、副市長のところまで全体として、やはり判断していかれるというのが、当然予算編成だろうというふうに思いますので、その中であえてこの本庁舎の、いわゆる整備はしなきゃいけないけれども、小中学校の特別教室のエアコンに関しては、しなくてもいいんだという結論になった理由も本当はお聞きしたかったんですけど。私は、この本庁舎の整備に関しては、ここの事業内容に概要に書いてあるとおりに必要な事業だと思ってます。ただ、丸々エアコンのない小中学校の特別教室、さっきおっしゃった窓が開けられない状況だとか、窓を開けなきゃいけない、そういうことは同じようなことがあるわけですね。ですので、ぜひとも、これ以上言いませんけれども、予算を決められる場合に、この事業概要を読まれたら分かると思いますけれど、ほかにも該当する部分があって、さっきおっしゃったように、ほかの教室も利用していただきながらということをおっしゃいましたけれども、ぜひともやっぱりそういう環境のところもあるっていうことを認識した上でやっていただきたいなというふうに思います。

**○奥岩分科会長** ほか、よろしいでしょうか。

岡村委員。

**○岡村委員** 私は何点か質問させていただきたいというふうに思いますけども、まず1ページ目の下の段の、先ほどありました本庁舎等設備等整備事業ということで、エアコン設置のための実施設計業務委託料という中で、1、3、4、5階部分というふうに書いてあるんですけども、これは2階部分が抜けているっていうのは、どういった理由になるのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

**○奥岩分科会長** 松本総務管財課長。

**○松本総務管財課長** 本庁舎2階部分につきましては、既にエアコンの改修整備が終わっ

ておりますので除いております。

○**奥岩分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 既の実施済みということで理解いたしました。次に、2ページ目の上の段、マンホールトイレ整備事業ということで、4つの小中学校に避難所として設置されたということなわけですが、収納倉庫なども設けられるわけですが、これの管理とか、それから、例えば実際、いざ使用しなければならないといった場合における手順とか、そういうものはどこが采配するというふうな形になるのでしょうか。

○**奥岩分科会長** 田中防災安全課長補佐。

○**田中防災安全課長補佐兼危機管理室長** マンホールトイレの実際の災害時の利用ということかと思えます。まず、配置につきましては、各小学校・中学校、配置させていただく場所に設置をさせていただくということとしております。その中で、収納場所についてちょっと校内に余裕がないというところにつきましては、その収納庫についても整備を行うというのが今回の予算となっております。実際の災害時の利用につきましては、まず、避難所開設時には職員が参りますので、そこで職員の指示等によって開設をしていただくということを想定しておりますが、災害の程度等によりましては、実際に避難をされた方が率先して設置をしていただくと、こういった場面も考えております。したがって、設置後におきましては、各地域ですとか学校においても、平時に訓練といった形なのか、講座といった形なのか、また考えてまいりたいと思っておりますが、実際の使用法について周知啓発を図っていきたいということを考えております。以上です。

○**奥岩分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 例えば、この管理の責任の所在はどこにあるというふうになるのでしょうか。

○**奥岩分科会長** 田中課長補佐。

○**田中防災安全課長補佐兼危機管理室長** 今回整備いたします上物、いわゆるカバーですとか便座ということになります、こちらの管理ということでいいますと防災安全課のほうになります。下部構造につきましては、下水道部のほうで設置をいたします。もし、工事上のもの、構造物上の何か支障が出れば、下水道部とも連携して対応していくということを想定しております。以上です。

○**奥岩分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 先ほど災害時にどういうふうにも実際運用していくのかということがありましたけども、そこら辺の責任の所在とか、そういうものというのはやはり明確にしておかないといけないんじゃないかというふうに感じております。そこら辺はマニュアルとか、そういうものというのはしっかりと作っていただきながら、対応していただきたいというふうに要望しておきたいと思っております。

次に、その下の段、旧米子公共職業安定所改修事業ということなんですけども、ここについて外郭団体などが9団体入られるということで、総括質問などで、9団体20人から25人の職員の方がそこを利用、入られるということなわけですが、お示しになっている報告の図面などを見させていただきますと、ここに屋外駐車場としては28台分ということになっています、駐車スペースがですね。そうすると、例えば職員の方もこの駐車

スペースを利用するのか、そして、例えば来庁者、そこに来られる方の駐車スペースっていうのは何台分ぐらい確保することになっているのか、こういうことはもう既に決まっているんでしょうか。

○**奥岩分科会長** 松本課長。

○**松本総務管財課長** まず、駐車スペースにつきましてですけれども、現在、旧庁舎で使っていております団体のうちに、公用車の利用ということで行政財産の使用許可を出しているところがございます。そちらのほうは現在、ちょっと台数はあれですけれど、六、七台、現在出しております。その台数につきましては、同じように申請が出れば許可をする予定でございますが、こちら資料のほうをこの後の委員会の中で御説明はさせていただきますけれども、駐車台数、28台ございます。この残りの台数につきましては、現在まだどのように活用するかということは正式には決まっておりませんが、当然来場される方の駐車場、あとは、今おっしゃられましたように利用者の方の駐車場として許可をするかどうかというところはこれからの判断になるということで、利用者の方にまだ説明をさせていただくとところでございます。

○**奥岩分科会長** 稲田委員。

○**稲田委員** 2点聞かせてください。1ページの上段ですが、自主防災組織育成事業で、今回、対象防災会が三柳団地2区防災会となっておりますが、この選出というか、対象となった経緯を聞かせてください。

○**奥岩分科会長** 田中課長補佐。

○**田中防災安全課長補佐兼危機管理室長** こちらが一般社団法人自治総合センターの補助金を活用した事業になります。こちらの募集が毎年度、翌年度分の募集ということがございますので、これにつきまして、各自主防災組織さんのほうに照会をかけて、そこで計画が上がってきたものということでございます。以上です。

○**奥岩分科会長** 稲田委員。

○**稲田委員** 次です。2ページ上段で、先ほどの岡村委員の質問と重なりますが、私も、鍵の管理というか、災害が起きた場合の、誰がそれを運営するのか、市の職員さんが来られるということはもちろんそうなのでしょうけれども、それはそれとして、誰が地域の防災の担当をされる方とか、学校の先生っていても、土日、そこにいらっしゃるわけではないので、学校はもう第3か第4番目ぐらいで、第2番目はどういう方が運営されるのかというマニュアルですね。多分、ほかの資機材がもしあれば同様になると思いますが、よろしくをお願いします。

確認なんですけれども、これ、各、住吉小学校、東山中学校、明道小学校、啓成小学校ですか、啓成はこれから改修されるので、改修後なのかちょっとそこは分かりませんが、今あるマンホールの真上に建てる構造なのか、一部工事が必要なところもあるように聞いたんですけれども、その辺りを教えてください。

○**奥岩分科会長** 田中課長補佐。

○**田中防災安全課長補佐兼危機管理室長** いずれの小中学校につきましても、新たにマンホールトイレ用の管を引きます。その場所等につきましては、昨年度設計の段階において

現地で学校の教頭先生、校長先生等と協議をした上で場所を確定して、設計をし、今年度施工ということになっております。以上です。

○奥岩分科会長 稲田委員。

○稲田委員 ということは、今回の474万9,000円は、あくまでも備品購入費のみの費用ということでしょうか。

○奥岩分科会長 田中課長補佐。

○田中防災安全課長補佐兼危機管理室長 はい。今回の補正予算につきましては、マンホールトイレの上部構造分の購入費となっております。

○奥岩分科会長 安達委員。

○安達委員 すみません、何点か質問させてください。1ページの本庁舎のところで、2階は今回予定がないと質問に答えられておったんですが、この2階部分の工事っていうのはいつ終わったんでしょうか。それで、今回は1、3、4、5というふうに計画を立てられたのか。その2階部分の工事っていうのはいつ行われたんですか、分かりますか。なければ、後で。

○奥岩分科会長 松本課長。

○松本総務管財課長 確認しまして、後で報告させていただきます。

○奥岩分科会長 安達委員。

○安達委員 それと、マンホールトイレ、2ページですが、マンホールトイレの整備事業、この事業概要のところにもありますけれども、公共下水は市街化区域にあつて、調整区域にはないわけですね。管が引いてない、工事も延びてないわけですが、こういった、いわゆる調整区域への対応というのは、どのような避難所対応というふうに計画しておられるのか、ここを教えてください。

○奥岩分科会長 田中課長補佐。

○田中防災安全課長補佐兼危機管理室長 まず、本市のマンホールトイレ整備の考え方がございますが、これにつきましては、鳥取県が想定をしております地震災害の想定を基に、被害が非常に大きな6地区において、避難収容数が大きな施設に整備をするということを進めております。したがって、今年度整備いたします明道、啓成、車尾、住吉地区のほか、就将地区、成実地区を含めたこの6地区にマンホールトイレを整備するという考えであります。災害時のトイレにおきましては、基本的には仮設トイレの対応ということがございますが、こちらの整備、配備につきましては、やはり1日から3日程度かかると。その間の対応策ということで、マンホールトイレの整備を行いますので、市内あまねくということではなく、地震災害想定を基に、この6地区において整備をすると。この方針にのっとり、この事業を進めておるといところです。以上です。

○奥岩分科会長 ほか、よろしいでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○奥岩分科会長 予算決算委員会総務政策分科会を暫時休憩いたします。

午前11時10分 休憩

午後1時07分 再開

**○奥岩分科会長** 予算決算委員会総務政策分科会を再開いたします。

議案第71号、令和3年度米子市一般会計補正予算（補正第4回）のうち総合政策部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

**○奥岩分科会長** 川本総合政策課長。

**○川本総合政策課長** それでは、今回の令和3年度6月補正予算のうち総合政策部関係につきまして一括して御説明申し上げます。

歳出予算の事業の概要の4ページをお開きください。上の段、循環バス（だんだんバス）運行事業といたしまして722万3,000円を増額しております。これは、だんだんバスについて新ルートを実験運行し、最適なルートを検証するものでございます。

続きまして、下の段、公共交通利用促進事業といたしまして700万円を増額しております。これは、交通事業者での経験を本市の公共交通政策全般に役立てるため、JR西日本から職員の派遣を受けるものでございます。

続きまして、5ページをお開きください。上の段、米子市・保定市友好都市締結30周年記念事業といたしまして252万8,000円を計上しております。これは、中国河北省保定市との友好都市締結30周年を記念いたしまして、米子市において記念式典等を開催するための経費でございます。

下の段、ノーマイカー推進事業といたしまして83万9,000円を計上しております。これは、ノーマイカーデーを週に1度実施し参加者の当日のバス運賃を半額にしたり、協賛店舗等で特典を受けられるようにするものでございます。

続きまして、6ページをお開きください。上の段、Y-MaaS実証実験といたしまして462万9,000円を計上しております。これは、スマートフォンを用いた電子チケット運用実験Y-MaaSを行うものでございます。

続きまして、下の段、バス利用環境向上事業といたしまして164万1,000円を計上しております。これは、往路と復路で異なる停留所等について、名称を統一し利便性を向上するものでございます。

7ページをお開きください。上の段、コロナ禍における子育て応援タクシー事業といたしまして680万2,000円を計上しております。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活等が制限されている妊産婦の移動支援として、タクシー券を配布するものでございます。

続きまして、その下の段、ワクチン接種移動困難者支援事業といたしまして524万円を計上しております。これは、ワクチン接種を希望するが未接種となっておられる高齢者等に対しまして、タクシーによる送迎支援を行うものでございます。

次に、8ページ、上の段、宝くじ助成事業補助金といたしまして740万円を計上しております。これは、自治会等コミュニティー組織の活動支援といたしまして、備品等の整備を行う自治会等に補助金を交付しようとするものでございます。

飛びまして、18ページをお開きください。上の段、伯耆古代の丘公園整備事業といたしまして685万8,000円を計上しております。これは、農業集落排水接続工事に向け



た設計の委託や既存の駐車場に車椅子利用者スペースを設けることなどによりまして、利用者の安全確保と利便性の向上を図るものでございます。

続きまして、19ページをお開きください。上の段、上淀廃寺跡彩色仏教壁画発見30周年記念事業といたしまして304万8,000円を計上しております。これは、上淀廃寺跡彩色仏教壁画の発見から30年の節目を迎えるに当たり、記念パンフレットの製作や特別巡回展など記念事業の開催のほか、米子高専と連携しデジタル技術を活用した情報発信を行うことで、改めて上淀廃寺跡を含む淀江エリアの認知度向上を図るものでございます。以上が今回の総合政策部関係の一般会計補正予算の概要でございました。

**○奥岩分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの意見を求めます。

岡田委員。

**○岡田委員** まず、4ページの公共交通利用促進事業、一般財源から700万ということで、JR西日本の方に出向していただくと、こういうことなんですけれども、これは出向していただいてどういう形で勤務をしていただくというか、働いていただく形を想定しておられますでしょうか。

**○奥岩分科会長** 石上交通政策課長。

**○石上交通政策課長** JRの出向職員につきましては、フルタイムで通常職員と同じ勤務体系を想定しております。

**○奥岩分科会長** 岡田委員。

**○岡田委員** これは、例えば専門家等の立場から、いろいろと見識を生かしていただいてということになるんだろうと思うんですけれど、今回一般財源でということなんですけど、それこそANAの関係の方を呼んだときには、何か国庫の補助金みたいなものがあったと思うんですけれど、今、こういったのは国のほうで補助金や何かもあったりするんじゃないかと思うんですけれど、一般財源になった理由っていうのは何かあるんでしょうか。

**○奥岩分科会長** 伊澤副市長。

**○伊澤副市長** 一般財源で充てておりますけど、特別交付税をいただけるように今、国のほうに話をしております。特交での措置というものありますので、これをぜひ活用すべく今、国と調整中であります。以上です。

**○奥岩分科会長** 岡田委員。

**○岡田委員** ぜひ公共交通体系の確立というのは、非常に米子市にとって重要なことだろうと思いますので、ぜひとも友好にJRの方に一生懸命というか、持っている知見を生かしていただいて、頑張っていたきたいと思います。

**○奥岩分科会長** ほかありますでしょうか。

今城委員。

**○今城委員** 幾つか教えてください。4ページ、だんだんバスの運行事業なんですけれども、開始予定が令和3年12月から来年の3月までということで、これはよく分かることなんですけど、実際の時刻表ルートですとか、時刻表ですとか、具体的な内容が分かるのはいつ頃になるのでしょうか。

○**奥岩分科会長** 石上課長。

○**石上交通政策課長** 12月実施ということで、その2か月ぐらい前には確定しておきたいと思っております。

○**奥岩分科会長** 今城委員。

○**今城委員** 分かりました。次に、これはちょっと確認です。米子市・保定市友好都市締結30周年記念事業、先ほど米子市で記念事業を実施するというふうにおっしゃってくださってましたが、この保定市訪問団滞在経費っていう、これは保定市から来られた方の滞在経費という意味ですか。

○**奥岩分科会長** 毛利地域振興課長。

○**毛利地域振興課長** 今回、米子市のほうで記念式典を開催するに当たって、保定市からの代表団をお迎えする費用というふうに捉えております。

○**奥岩分科会長** 今城委員。

○**今城委員** 大変いいと思うんですが、コロナ対策とかのことがやはりどうしても気になる場所なんですけれども、訪問できるのかっていうこと、また訪問予定の滞在等の内容等っていうのは、どういうふうに考えていらっしゃるのでしょうか。

○**奥岩分科会長** 毛利課長。

○**毛利地域振興課長** おっしゃいますとおり、現在も渡航制限というものはございます。現在のところでは、まだ実施するかどうかというところは決定していないのが現状でございますが、決定に向かって感染対策も含めた部分で、これから調整をしていくというふうに思っております。以上です。

○**奥岩分科会長** 今城委員。

○**今城委員** まだ決定ではないというところで、一応予算計上なんですけれども、開催しないということになった場合、この予算の使い方みたいなのはどういう考えなんですか。

○**奥岩分科会長** 毛利課長。

○**毛利地域振興課長** この記念式典の部分にもありますけれども、この30周年を記念した記念事業というのも現在、一応、交流に非常に一助になっている米子市写真家協会と保定市撮影家協会、こちらが協力をして交流写真展を開催いたします。これを記念事業として実施したり、これは給食を使って市内の皆様、子どもたちにも、この保定市の料理といいますか、給食をもってそういった30周年をお知らせする、周知する。そのほかにも、現在いろいろな周知方法で記念のことを伝えていくようなことは考えておりますが、そういった記念事業というものを考えているところです。以上です。

○**奥岩分科会長** 今城委員。

○**今城委員** 分かりました。もう少し丁寧にそうしたら、あまりたくさん書き込んでくださっても分からないかもしれないんですけども、具体的な内容が一つも分からないこの内容っていうのは、あまりよくないかなというふうに思いますので、また分かり次第いろいろと教えてください、内容等、決定したところで。

それと、ノーマイカー推進事業なんですけれども、この補正の予算額っていうのが推進カードの発行経費と、それと広告費広報経費ってことになってるんですけども、バス運

賃を半額にするというところの、あとの半額の部分っていうのはどこに出てくるんでしょうか。米子市では補填しないということですか。

○奥岩分科会長 石上課長。

○石上交通政策課長 バスの半額はバス会社の負担で行いまして、米子市は一切負担いたしません。

○奥岩分科会長 今城委員。

○今城委員 分かりました。それから、ごめんなさい、あと6ページのところで、バス利用環境向上事業のところ、対象のバス停が1と2っていうふうに書いてあるんですが、具体的にどういう感じの名前に変わっていくのでしょうか。これではちょっと分かりづらいのですが。総括とかで聞き漏らしたかもしれません、すみません。

○奥岩分科会長 石上課長。

○石上交通政策課長 対象バス停1のほうの久米町、加茂町につきましては、米子城跡に近いことから、米子城に関した名前にしたいと今の時点で考えております。高島屋・公会堂前につきましては、米子市の中心市街地を代表するバス停としてそれなりにふさわしい名前を考えて決定していきたいと思っております。

○奥岩分科会長 今城委員。

○今城委員 すみません、最後にしたいと思いますが、7ページ、ワクチン接種移動困難者支援事業なんですけれども、使用できるのは予算を通過して以降だということは分かるんですけれども、いつから利用できるのかっていうふうには、またどのようにそのことを周知していくのか。また、1日3台で借り上げて1か月っていうふうなことになっているんですけれども、3台が利用されなかった場合は、この辺りはどうするのかってことと、3台以上のところで、3台回されるんだと思うんですけど、もっと利用があった場合の対応などについては、どのように考えておられるのか教えてください。

○奥岩分科会長 石上課長。

○石上交通政策課長 ワクチン接種移動困難者支援事業ですが、対象としましては、民生委員等を通じて市役所に情報を上げていただくというふうな方法を考えております。タクシー1日3台、31日間というのは、あくまで予算上の計算でございまして、実際には2台や1台、もしくは日によってはゼロのときもありますし、期間につきましてもワクチンの状況によりましては、1か月以上かかることもあるということです。その場合、タクシーの借り上げは、1日もしくは1時間単位で借り上げられますので、必要な分だけ支払うということになります。

○奥岩分科会長 安達委員。

○安達委員 お聞きしたいのが、7ページ上段のコロナ禍における子育て応援タクシー事業のことなんですけど、事業内容に3項目上げてありまして、対象者の1点目のところに令和3年4月1日から事業を開始時点の間の出産者とありますが、こういう項目を上げておられる以外の方、例えば3点目、11月1日以降は対象にはならないということですか。

○奥岩分科会長 石上課長。

○石上交通政策課長 現時点では対象になりません。

○**奥岩分科会長** 安達委員。

○**安達委員** 1個1個になってすみません。それと、経費のところでは500円券掛ける10枚、対象者に配布、これは5,000円分のみになって、あとは追加はないということですか、これ限定ですか。

○**奥岩分科会長** 石上課長。

○**石上交通政策課長** 500円券10枚のみの交付で、差額につきましては本人負担ということになります。

○**奥岩分科会長** ほか、よろしいでしょうか。

岡村委員。

○**岡村委員** 7ページの下段の、ワクチン接種移動困難者支援事業についてお伺いします。高齢者等っていうこと書いてありますけども、高齢者っていうのは一応65歳以上を対象にしてるのか、それと、等っていうのは何かほかに考えられているのか。お願いします。

○**奥岩分科会長** 石上課長。

○**石上交通政策課長** 高齢者につきましては、現在ワクチンを65歳以上に接種しておりますので、その65歳以上の方を対象としたものでございます。順次ワクチンは拡大していきますので、それ以外の方でも移動困難な方は対象とするというふうに考えております。

○**奥岩分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** それで対象者の方がこのタクシーの借上げをお願いする場合、これはどんなに遠くても対応してもらえるのか、それともう一つ、どういった手順を踏んで申し込むようになるのか、これについてもう一遍お伺いします。

○**奥岩分科会長** 石上課長。

○**石上交通政策課長** 詳細については、まだ確定はしておりませんが、現在考えておりますのは、民生委員等を通じて役所のほうに申し出ただいて、こちらのほうで日程調整をしてタクシーが迎えに行くという形になりまして、距離は市内でありましたらどこでも構わないということにしております。

○**奥岩分科会長** 八幡部長。

○**八幡総合政策部長** 少し補足させていただきますと、今、民生委員さん等というお話をさせていただきましたが、一応、民生委員さんのほうから、現時点では各包括支援センターのほうで一遍ちょっと通して、包括支援センターのほうから私どもに申込みが来るとそういうような仕組みを今、そういう方向で最終調整をしているところでございます。民生委員さんから直接ということではなくて、民生委員さんとかが取りあえず包括支援センターに話をされて、そして包括支援センターから私どものほうに来る、民生委員さんから直接来る場合もあるんですけども、その場合についても包括支援センターで一遍ちょっと調整をすると、そういうような方向で最終調整、まだ決定ではございませんけども、最終調整をさせていただいてるところでございます。

○**奥岩分科会長** 岡村委員。

○**岡村委員** 今、民生委員っていう名前が出ましたけども、やっぱりそういう方々に協力を仰がなきゃいけないということになると、やはりよくよく説明し、協力をしていただく

ということの作業をお願いしたいと思います。以上です。

○奥岩分科会長 ほか、よろしかったでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○奥岩分科会長 予算決算委員会総務政策分科会を暫時休憩いたします。

**午後 1 時 2 5 分 休憩**

**午後 1 時 5 6 分 再開**

○奥岩分科会長 予算決算委員会総務政策分科会を再開いたします。

分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。

御意見がありましたら発言をお願いいたします。

〔「なし」と声あり〕

○奥岩分科会長 それでは、特になかった旨、報告させていただきます。

以上で予算決算委員会総務政策分科会を閉会いたします。

**午後 1 時 5 6 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会総務政策分科会長 奥 岩 浩 基